

令和5年第2回定例会一般質問

日時 6月2日(金)、5日(月)、6日(火)、8日(木)
いずれも午前10時から
※質問、答弁を含んで概ね1人60分

内容 発言通告書(一般質問)のとおり

発言順	議員名	質問日(予定)
1	吹春 やすたか	令和5年6月2日(金曜)
2	沖浦 あつし	
3	鈴木 成夫	
4	岸田 正義	
5	小林 正樹	
6	高木 章成	令和5年6月5日(月曜)
7	遠藤 百合子	
8	渡辺 ふき子	
9	五十嵐 京子	
10	古畑 俊男	
11	水谷 たかこ	令和5年6月6日(火曜)
12	安田 けいこ	
13	水上 洋志	
14	たゆ 久貴	
15	坂井 えつ子	
16	斎藤 康夫	
17	村山 ひでき	令和5年6月8日(木曜)
18	河野 麻美	
19	片山 かおる	
20	森戸 よう子	
21	渡辺 大三	

一般質問の通告について

令和 5年 5月 24日
(西暦 2023)

(宛先)
小金井市議会議長 様

小金井市議会議員

沖浦 あつし

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>第5次小金井市基本構想 前期基本計画 施策16 学校環境の整備</p> <p>①小学校の学区域調整（いわゆる三小特例）について</p> <ul style="list-style-type: none">◆令和5年度(実施3年目)の成果（児童数・クラス数の増減）◆関連する小学校のクラス数推計と実績比較◆学区域調整の継続について <p>②中学校の部活動について</p> <ul style="list-style-type: none">◆教員負担軽減と部活動存続についての観点◆部活動を理由とする指定校変更の実績について◆ニーズと部活動の地域移行を見据えた観点 ～部活動の拠点校方式を検討しないか～	

令和 5年 5月 24日
(西暦 2023)

(宛先)
小金井市議会議員

小金井市議会議員

小林 正樹

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1. <u>自転車用ヘルメット購入費用助成について。</u></p> <p><u>本年4月から改正道路交通法の施行に伴い、年齢を問わず自転車に乗るすべての人を対象にヘルメットの着用が努力義務となった。東京都は区市町村がヘルメットの購入費用を補助する場合、自治体に対して半分の費用を支援することを決定した。小金井市でも購入費助成を進め着用率を向上させるべきである。</u></p> <p><u>ア) 道路交通法改正の意義と自転車用ヘルメットの効果について</u> <u>イ) 東京都内自治体の購入費用助成の状況は</u> <u>ウ) 小金井市において購入費用助成を実施しないか</u></p> <p>2. <u>今後の交通弱者の公共交通不便地域解消について</u></p> <p><u>CoCoバスは運行開始20周年を迎え、ルート再編や価格改定など大きな節目を迎えた、決してすべてが満足いく改定ではなかったと考える。公共交通不便地域解消に向けて次なる具体的な検討を直ちに開始する必要がある。</u></p> <p><u>ア) CoCoバスの改定後の評価、今後の課題について認識を問う</u> <u>イ) 国立市のコミュニティワゴン「あおやぎっこ」の取組について</u> <u>ウ) 豊島区が実証運行を開始したAIオンデマンド交通の取組について</u> <u>エ) シェアサイクルの普及について</u></p> <p>3. <u>フェーズフリー防災について</u></p> <p><u>令和二年第4回小金井市議会定例会で初めて取り上げさせて頂いて以降、「供えない防災」として世間の認知度も向上してきている。再度、検討状況について問う。</u></p> <p><u>ア) 市としての具体的な取組について確認する</u> <u>イ) 新庁舎及び(仮称)新福祉会館建設に向けての考え方について</u> <u>イ) 公助の在り方の変化(共助を増やす公助へ) 東大教授</u></p>	

一般質問の通告について

発言順

6

令和 年 5月26日
(西暦2023)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

高木 章成

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1 子どもの権利を守る法律・条例の制定と運用について (1) 子どもの権利に関する条約の啓発・普及にかかる取り組みについて (2) 児童憲章、こども基本法、児童福祉法、児童虐待の防止等に関する法律にかかる市の取り組みについて (3) 東京都こども基本条例、東京都子供への虐待の防止等に関する条例、東京都子どもを受動喫煙から守る条例にかかる市の取り組みについて (4) 小金井市子どもの権利に関する条例の制定と運用について (5) 小金井市子どもオンブズパーソン設置条例の制定と運用について (6) 子どもの権利に関する推進計画に策定について (7) 子どもの権利に関する政策の評価、子どもの権利委員会の設置について (8) 学校教育現場における子どもの権利の保障について (9) 議案第52号「小金井市立保育園条例の一部を改正する条例」と「新たな保育業務の総合的な見直し方針」について	
2 市庁舎のユニバーサルデザインについて (1) 本庁舎屋内階段に休憩用ベンチを設置できないか (2) 第二庁舎エレベータ内に防災対応の椅子を設置できないか	
3 障害者の社会参加の促進について (1) 雇用施策との連携による重度障害者等就労支援特別事業について (2) 障害者優先調達の取り組みと課題について	

一般質問の通告について

発言順	7
-----	---

令和5年5月26日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会 議長

小金井市議会 議員

遠藤 百合子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1、自転車利用の利便性向上と道路環境について 国の自転車活用推進法が施行され、更なる自転車の活用が期待されている。 また小金井市の道路については、幅員が狭く、歩車道が分離されていない道も多く、危険を感じるとの声も多い。歩道があっても狭く、路面の凹凸や電柱があるために、ベビーカーを押して歩くのも難しく、一旦車道に出なくてはならない箇所もある。 より安全な道路環境を目指していく必要がある。</p> <p>(1) 歩道を設置していない狭隘道路での対応と通学路での安全性を高めるためには (2) 自転車活用推進計画の策定について (3) 自転車レーン・ナビマークの現状と今後 (4) 市独自のシェアサイクルを考えないか</p> <p>2、JR 東日本中央線のホームドア等の現状把握 2024年度のグリーン車サービス開始に向けて進められている中央線ホーム延長工事・ホームドア設置等の現状を市民に公表していかないか。</p> <p>(1) JR 東日本との連携は (2) 市民への周知を</p> <p>3、国の孤独防止法の考え方をどう生かしていくのか 衆議院に孤独・孤対策推進法案が提出され、内閣官房に孤独・孤立対策担当室が設置された。孤独・孤立を防いでいくための市の対応を問う。</p>	

一般質問の通告について

発言順

8

令和 5年 5月 26日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議員

小金井市議会議員

渡辺 ふき子

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1. 食生活の改善で生きる力を 子供の問題の背景にある低血糖を知り、生きる力を回復させるため、小金井市の食育情報サイト「Koganei-Style(コガネイスタイル)」を市民に周知し、小金井市の誇る食育を再び市民全体に広げるべき</p> <p>① バランスのよい食事を毎日とる</p> <ul style="list-style-type: none">・朝食をたべよう・できるだけご飯をたべよう・自校方式で、いつも地場産野菜たっぷりの、おいしい給食が食べられる小金井市の小中学校を伝統に <p>② スナック菓子や炭酸飲料をとりすぎない</p> <ul style="list-style-type: none">・低血糖がイライラのもとになることを知り食生活の改善を・家から出て歩くこと、動くことで脳は元気になる <p>③ 子供が自分で作るお弁当の日を取り入れないか</p> <ul style="list-style-type: none">・小金井市の検討状況は・命をいただくことの大切さを知り、今こそ導入を始めるべき	
<p>2. 命を守るワクチン接種の更なる推進を HPV(子宮頸がん)ワクチン接種とがん検診の更なる推進で、若い女性やママの命を守るべき</p> <p>① オーストラリアやイギリスでは男女ともにHPVワクチン接種が進められている</p> <ul style="list-style-type: none">・ワクチンの効果や副反応について、もっとわかりやすい周知をしないか・男性のワクチン接種にも助成しないか <p>② 5類になった新型コロナウイルス感染症についても、ワクチン接種を適切に進めるべき</p> <ul style="list-style-type: none">・油断せず今後の感染を注視すること	
<p>3. 小金井市の公共施設団体登録について 個人情報に配慮し、誰でも安心してスポーツ等を楽しめるよう、登録者全員の住所の詳細の提出については検討すべき</p>	

一般質問の通告について

発言順

9

令和 5年5月26日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議員

小金井市議会議員

五十嵐 京子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。
記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1. 自治体DXの進捗状況と課題について DX推進に向けての進捗状況と課題を問う。 ア 今年度10月に予定されている三市への合流は予定通り進んでいるか。また、合流することでどのような変化が期待されるか。 イ 庁内各課の進捗状況について現状を問う。 ウ 「書かない窓口」についての考えは。小金井市も目指すのか。検討状況は。また、新庁舎への影響は。 エ 引っ越しワンストップの現状は。 オ 人材不足を補う方法について、国や都の動きと小金井市の対応は？</p> <p>2. 過酷な夏を乗り切るために市ができることは 異常に暑い夏の到来と共に、今年は電気代の値上げの動きもあり、特に低所得世帯や年金生活者を始め生活に大きな影響が考えられる。日中の暑さを凌ぐための対策を、公民館や集会所を活用して考えないか。</p>	

令和 5年 5月 26日
(西暦 2023)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

水谷たかこ

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1 みんなの笑顔のために自転車ヘルメットの着用を広げよう</p> <p>(1) こどもの交通事故が多い時期はいつか</p> <p>(2) 令和5年4月施行の道路交通法改正による自転車用ヘルメット着用の努力義務化、その重要性を周知しよう</p> <p>(3) 都の助成を活用し、ヘルメット購入補助金制度を創設しよう</p> <p>【趣旨】 自転車による交通事故が起きた場合には、当事者本人だけでなくその家族や関係者のその後の生活にも大きく影響を受ける。事故のないまちを目指し、万が一、事故が起きても被害を最小限に抑えられるまちをめざそう。</p>	
<p>2 コミュニティ・スクールの本格始動をサポートしよう</p> <p>(1) 本市におけるコミュニティ・スクール制度の運用状況は</p> <p>(2) 研修・サポート体制はどうなっているのか</p> <p>(3) 制度の充実のために、組織改正が必要ではないか</p> <p>【趣旨】 今年度から、市立小中学校の全校でコミュニティ・スクールに移行したが、教員や保護者、地域の方々の理解が十分に進んでいない現状がある。大規模改修や建て替え、学童保育の大規模化など、課題を共有したうえで、地域コミュニティの中心となる学校づくりを目指そう。</p>	
<p>3 市の広報のレベルアップが急務だ</p> <p>(1) 市報と公式WEBのリニューアルの検討状況は</p> <p>(2) SNSの活用状況とプレスリリースの課題について</p> <p>(3) 庁内の全部署を対象に広報の研修をしないか</p> <p>【趣旨】 他の自治体にもまたがる問題について新聞報道があったときの対応、市にとって良いニュースがあったときのプレスリリースの在り方など、課題が多い。広報担当のみならず、全職員の意識とスキルの向上を急ごう。</p>	

令和5年 5 月 26 日
(西暦 2023)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

安田けいこ

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>(1) ケアラー支援について</p> <p>高齢化が進み、介護の担い手不足で家族にかかる負担は重くなっている。ケアする人もされる人も大切にされる社会へ、家族をまるごと支援する仕組み作りが求められる。</p> <ul style="list-style-type: none">・実態調査について・ヤングケアラーを含む家族への包括的支援・ケアラー支援条例を制定しないか	
<p>(2) 化学物質が及ぼす健康被害について</p> <p>日常生活で使われる様々な化学物質が、私たちの健康を害し、社会生活に深刻な影響を及ぼすことがある。予防原則に立った対策が求められる。</p> <ul style="list-style-type: none">・香害は健康被害。公共施設をフレグランスフリーに・公共施設のシックハウス対策について	
<p>(3) アフターコロナ・戻るべき日常について</p> <p>コロナ禍の3年間、子どもたちは感染を拡大させないために我慢を強いられてきた。コロナ前の日常を取り戻すために今取り組むべき対策について問う。</p> <ul style="list-style-type: none">・子どもたちの学校活動について・マスクの着用について	

一般質問の通告について

発言順	13
-----	----

令和 年 5月26日
(西暦 2023年)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

水上 洋志

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1. 公立保育園のあり方・役割について検討し明確にすべき	
① この間の民間保育施設の問題について	
② 公立保育園のセーフティネットなどの役割が浮き彫りになったのではないか	
③ 公立保育園のあり方・役割の検討を行うべき	
2. 安心できる介護保険制度にむけて	
① 介護保険事業計画の進捗状況はどうか	
② この間の介護保険改定による影響はどうか	
③ さらなる負担増はやめるべき、とりわけ介護保険料の負担軽減を求める	
3. 東小金井駅北口まちづくり事業用地への市民施設建設について問う	
① 実現に向けた今後のスケジュールはどうか	
② 早期に必要な検討を開始することを求める	
	以上

一般質問の通告について

発言順

14

令和 年 5 月 26 日
(西暦 2023)

(宛先)
小金井市議会議員長

小金井市議会議員

古川 又真

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1 「5類」移行のもとでのコロナ対策を問う	
医療支援の大幅削減と患者負担増のもとで、市は住民の命を守る責任を果たすことを求める	
2 市営住宅について問う	
(1) 家賃負担の軽減を求める	
(2) 建物の修繕を適切に行うことを求める	
3 生活に困窮する市民に対する支援を問う	
(1) 学生や低所得者へ家賃助成を行うことを求める	
(2) 生活保護を受けられない大学生への支援を行うことを求める	
(3) 奨学金の返済への支援を求める	

令和 5年 5月 26日
(西暦)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

齋藤康夫

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。
記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1. 新庁舎建設は速やかに民主的に進めるべき</p> <p>(ア) これまでの経過</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 市民検討委員会・基本構想・基本計画 ② 新福祉会館と新庁舎の早期建設を求める決議 ③ 建設計画調査 ④ 12名の議員による申し入れ ⑤ プロポーザルコンペの設計条件 ⑥ 免震構造と耐震構造 <p>(イ) 設計内容について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 他市の庁舎との建築費の比較 ② 異なる耐震システム採用の弊害 <p>(ウ) 豪雨対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 現設計の状況 ② 調整池の考え方 <p>(エ) 財政検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 建設債と赤字債 <p>(オ) 庁舎建設が遅れることの弊害</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 本庁舎の大規模改修が必要となる。経費はどの程度かかるのか ② 賃貸契約されていない第二庁舎を使用し続けることができるのか <p>2. 日本国民の死亡者数激増について国に原因究明を求めるべき</p> <p>(ア) 月次別の死亡者数</p> <p>(イ) 性別の死亡者数と自殺者の変化</p> <p>(ウ) 若年層の死亡者数と自殺者の変化</p>	

令和5年 5月 26日
(西暦2023)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

村山ひでき

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>集合住宅の居住者がもっと暮らしやすいまちへ</p> <p>(1) 小金井市マンション管理適正化推進計画について</p> <ul style="list-style-type: none">① 「二つの老い」への対応<ul style="list-style-type: none">・建物の老朽化・居住者の高齢化② 管理組合の活性化<ul style="list-style-type: none">・都の管理状況届出制度と国の管理計画認定制度・地域との連携 (防災・防犯、まちづくり、コミュニティの形成)③ 目標の達成状況と施策の展開 <p>(2) 大型マンション以外の集合住宅について</p> <ul style="list-style-type: none">① 賃貸物件への支援② 公営住宅の状況 <p>(3) より良い住環境のために</p> <ul style="list-style-type: none">① ごみ収集体制の確認② 高齢者の見守り	

一般質問の通告について

発言順

18

令和 5年 5月 26日
(西暦 2023)

(宛先)
小金井市議会議員

小金井市議会議員

河野 麻美

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1, 優先整備路線（小金井3・4・11号線）について 都市計画道路について、就任後の市長の方針とその後の調整状況について問う。</p> <ul style="list-style-type: none">・優先整備路線の必要性について・市長の要望書について・過去の経緯について・近隣市との調整状況について	
<p>2, 読書活動の推進について</p> <ul style="list-style-type: none">・図書館本館の今後の方針について・古書の管理について・現在の電子書籍の位置づけ、今後の方針は・こがねい電子図書館について、市内の学校と連携出来ないか・読書通帳を導入しないか	
<p>3, 集会施設・公民館等の修繕対応について</p> <ul style="list-style-type: none">・今年度を実施したもの・これから対応する予定のもの・予算措置の方向性	

2023年 5月 26日

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

片山 かつる

発言通告書（一般質問）
小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1. 外国籍住民、難民への支援はどうなっている 人権侵害の入管法改悪法案への市民の反対の声が広がっている。外国籍住民や難民に対し自治体でできる支援を検討すべきである。 1) 難民支援の取り組み、難民留学生の支援、難民相談の窓口は。 2) 川口市長のように、自治体から難民支援の具体的要請をしないか。 3) 国際交流協会設立の検討は。</p> <p>2. 発達障がいと薬の関係をどう考えるか 『「発達障害」は学校から生まれる』と題した東洋経済の記事が大きな反響を呼んだ。6/3に行われる東大インクルーシブ教育研究会主催の『「発達障害」という診断の背後にあるもの—子どもの発達障害はなぜ増えるのか』オンライン研修会には3000人近い申し込みで、多くの教員や保護者の関心が寄せられている。 1) 発達障害バブルとは。治療の勧め、薬の投与による子どもへの影響をどう把握しているか。 2) 子どもの人権擁護の観点からの検討は。</p> <p>3. 障がいのある子どもの保育の保障は 障がい児の保育の受け入れ状況と、加配された保育の実態はどのような状況か。 1) 公立園の障がい児保育の状況について 2) 民間園の障がい児保育の状況について</p> <p>4. 誰のための「教育メタバース」なのか 不登校児童対象の「教育メタバース」の文科省事業に応募した民間企業に、今年度も小金井市が協力すると聞いた。文科省はギガスクール構想の一環と考えているが、小金井市では不登校対策事業としている。 1) 不登校児童への支援について、どのような検討を重ねてきたのか。 2) 昨年度の実証事業について市や学校での検証は。 3) 保護者や市民への説明は。 4) 民間企業への利益供与につながっていないか。</p>	

令和 5 年 5 月 26 日
(西暦 2023)

(宛先)
小金井市議会議員

小金井市議会議員

渡辺大三

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>1 「財政規律ガイドライン」を位置づけた「健全で持続可能な財政運営・財政規律の確保に関する条例(仮称)」の制定を</p> <p>市は財政規律ガイドラインの策定をめざしているが、小金井市には健全で持続可能な財政運営・財政規律の確保に関する条例は存在しない。財政規律ガイドライン策定の根拠ともなる条例を策定すべきと考える。</p> <p>2 庁舎等複合施設建設計画の見直しは、市民サービスの向上を主眼に～図書館本館整備を前倒して実現する方法～</p> <p>空き家となる保健センター(床面積2373㎡)、図書館本館(床面積1956㎡)を庁舎機能の一部として活用し、庁舎等複合施設のうち庁舎機能部分を約4000㎡削減し、当該4000㎡に現在の2倍以上の床面積の図書館本館を組み入れ、市民サービスの向上を図るべきと考える。</p> <p>3 東小金井駅付近の交通安全対策を</p> <p>① 東大通りと地蔵通りの交差点の信号待ちを避けるため、東小金井駅nowa北口前の道路が「抜け道」となっている。中には、通勤通学の歩行者にクラクションを鳴らす乱暴な自動車も散見される。歩行者優先の観点から、総合的な交通安全対策を図るべきだ。</p> <p>② 東小金井駅北口ロータリーの北西角付近から北側に抜ける横断歩道は現在も存在せず、区画整理完成時点でも設置の予定はないと聞く。しかし、駅改札への動線上、横断歩道がなくても横断者は相当数になると想定される。武蔵小金井北口においては、横断歩道を設けなかった所を大量に歩行者が通る事態を招き、横断歩道を後付けした。その反省に立って、あらかじめ横断歩道を設置すべきだ。</p>	